

71期生 進路だより No. 10

『向こう側にある光をみつめて・・・』

進路について考える

高等学校を知ろう③

総合学科、普通科総合選択制、多部制単位制(クリエイティブスクール)

総合学科、普通科総合選択制、多部制単位制(クリエイティブスクール)は新しいタイプの学校です。今回はそれらの学校の特徴を紹介します。

【総合学科(クリエイティブスクールを除く)】

総合学科は、普通科及び専門学科と並ぶ新しい学科として、1994(平成6)年度から制度化された学校です。

総合学科では、幅広い選択科目の中から自分で科目を選択し学ぶことができます。自分の個性を生かした主体的な学習が重視され、将来の職業選択を視野に入れ、進路のことを自覚的に意識した学習が重視されます。

総合学科の一番の特徴は、自分の進路や興味関心に応じて科目選択ができるよう、多様な選択科目が開設されていることです。

例えば貝塚高校では約40の選択科目が開設されています。1年次ではほとんどが必修科目ですが、2年次では約半分、3年次になると選択科目が約半分以上を占め、3年間を通してみると半分近くが選択科目になります。たくさんの選択科目から関連の深い科目を集めたものを「系列」といい、貝塚高校では、「人間と共生」「生活と創造」「自然と環境」「情報と産業」「文化と表現」の5つの系列を設置しています。

系列は普通科のコース制などと違って、生徒は系列に所属するわけではありません。違って、どの系列からも必要な科目を選択し、「自分だけの時間割」を作ることができます。

また、総合学科では、入学後の早い時期から自分の進路や将来のことを考える学習を行います。1年次で学習する「産業社会と人間」は「学び」や「考え方」を学習する科目です。2年次以降も「総合的な学習」の時間でキャリア教育の軸として「プレゼンテーション講座」、「人権学習講座」、「進路指導講座」などを全員が受講します。これらを通じて将来の進路をはっきり定め、意欲的に学校生活に取り組めるよう、生徒一人ひとりの「生き方探し」を支援する。それが総合学科の特色です。平成27年度までは前期入試でしたが、平成28年度より一般入試になりました。受験教科は5教科で配点は1教科90点です。小論文の試験はなくなりました。

大阪府下で総合学科が設置されている公立高校は次の通りです。(2018年度入試)

柴島 今宮 能勢 芦間 千里青雲 枚岡樟風 八尾北 松原 堺東 貝塚
福井(2015年度より) 大阪市立扇町総合 大阪市立咲くやこの花
門真なみはや 伯太(2017年度入試より) 泉尾・大正統合新校(仮称)
豊中高校能勢分校 成美(以上3校2018年度入試より)

【普通科総合選択制】

普通科総合選択制の高校とは、基礎学力を重視しながら生徒一人ひとりの興味・関心にあった学習を通して、進路実現の力を育む高校です。普通科総合選択制の高校では「エリア」を設置しています。入学したら自分の興味・関心にあった「エリア」を選択し、ある程度のまとまりをもった内容に関する学習の助けとします。例えばりんくう翔南高校では「情報科学」「こども・福祉」「理数・医療」「芸術表現」「人文考究」「スポーツ科学」エリアが設けられ、普通科目に加え、情報、福祉、スポーツ、芸術、文学、科学等の専門科目も選択できます。1年次では共通履修科目を学び、2年、3年になるにつれて、選択履修科目として、一つの領域についてある程度まとまりをもった内容の学習を進めるエリア指定科目(2~6単位)と自分の興味・関心や進路希望に応じて選択できる自由選択科目(4~16単位)を学習します。普通科総合選択制の「エリア」は、専門学科のように特定の内容を専門性に重点を置いて学習するものではなく、生徒それぞれの興味・関心や進路選択の手助け、入門といった性格をもったものです。エリア指定科目と自由選択科目の組み合わせにより、一つの領域について深く学習したり、幅広い領域にわたって学習するなど自分の興味や関心に沿って学習していくことができます。

普通科総合選択制の高校は平成27年度まで前・後期2回の入試でしたが、平成28年度より一般入試1回になりました。受験教科は5教科で配点は1教科90点です。旧第4学区には今年度から設置されている高校はありません。府下には枚方なぎさ高校のみです。

【総合学科・多部制単位制高校(クリエイティブスクール)】

クリエイティブスクールは、学ぶ時間帯が選べる学校です。総合学科では、入学後に1~8限の中から1日6時間の授業を選びます。多部制とはI部(午前)、II部(午後)、III部(夜間)の3つの異なる時間帯に教育課程を設け、そのどれかに通学する制度をいいます。定時制のシステムを使った新しい昼の学校です。生徒は自分の生活スタイルにあった受講時間帯を選択することができます。また、I部、II部では他の部の科目を選択することで、III部では通信制との併修で3年で卒業できます。

自分の進路や適性、興味、関心に応じた系統的な学習ができるように、内容的に関連する科目群(普通科ではワールド、総合学科では系列)が複数設置され、科目選択のための目安となります。例えば和泉総合高校ではものづくり系列、環境科学系列、情報科学系列、生活文化系列、教養系列の5つの系列が設けられています。

単位制の高校なので、学年に関係なく、自分の目標に向かって授業を受けて所定の単位を修得すれば卒業できるシステムになっています。また、学校の授業以外の学習の成果、例えばインターンシップ・ボランティア活動への参加による単位認定や専門学校などとの連携による単位認定、英検などの資格取得も単位として認定してくれます。

クリエイティブスクールは平成27年度まで前・後期2回の入試でしたが、平成28年度より一般入試1回になりました。受験教科は5教科で配点は1教科90点です。

大阪府下の多部制単位制高校は桃谷、またクリエイティブスクールの総合学科は東住吉総合の1校です。

(裏に学校見学会の案内があります)